



一般社団法人 京都府建築士会  
7月1日 「建築士の日」

建築士とめぐる京都  
花街シリーズ Kickoff



2025

6/29

SUN



## 京都花街の都市史 ・ 建築史

かつての京都最大の遊廓街『五条楽園』

七条新地及び五条橋下は、近世以来、舟運の京都市街への玄関口として発展し、近代以降は統合され「異新地」「五条楽園」などと改名しながら京都で最大の遊廓地へと変貌を遂げました。今回のセミナーは、京都美術工芸大学建築学部建築学科教授・井上年和氏を講師に迎え、『京都花街の都市史・建築史』シリーズのキックオフイベントとして開催します。座学とまち歩きを通して、京都の花街の魅力をじっくりとご堪能ください。また、8月からスタートする全6回の連続講座にも、ぜひ通しでお申し込みください！（裏面をご覧ください。）

**開催日** 2025年6月29日(日)

**時間** 13:00~16:30

・座学 13:00~(受付12:40~)  
・まちあるき 15:00~

**参加費** 1,500円 / WEB = 1,000円

WEBにてご視聴の方へは、当日までにZOOM IDをメールにて送信します。

**場所** 京都市景観・まちづくりセンター ワークショップルーム1

〒600-8127 京都市下京区西木屋町通上ノ口上る梅湊町83番地の1  
(河原町五条下る東側) ひと・まち交流館 京都 B1F

**申込** 申込は、QRコードか下記URLよりお願いします。

<https://www.kyotofu-kenchikushikai.jp/K008/regist.php>  
(一社)京都府建築士会のHPイベント申込フォームにアクセスします。  
是非登録ください。

**締切** 2025年6月15日(日) 定員40名(定員に達し次第、締切となります。)

当日連絡先=まちづくり委員会 渡邊090-9623-3345

申込QRコード



【講師】

京都美術工芸大学教授 井上 年和氏  
修士(工学)・一級建築士。

京都大学大学院工学研究科生活空間学専攻修了。  
(一財)建築研究協会主任研究員を経て現職。  
数多くの文化財建造物修復や耐震診断、保存活用  
計画、社寺建築の設計、史跡整備などに携わる。  
2016年京都景観賞建築部門優秀賞を受賞。  
2025年日本建築学会教育賞(教育貢献)を受賞。

【主催】一般社団法人 京都府建築士会

〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入桶町641 京都建設会館別館2F  
TEL:075-211-2857 FAX:075-255-6077 MAIL:contact@kyoto-kenchikushikai.jp

【後援】京都府・京都市

# 2025



## 建築士とめぐる京都 花街シリーズ

# 京都花街の都市史・建築史

京都府建築士会の会報誌『京都だより』（京都の「暮らし・まち・建築」をつなぐ、役立つ情報が詰まった知恵袋。住まいの工夫や地域の取り組み、イベント案内まで…読みながら「もっと京都が好きになる」一冊です。）で2021年から2023年に特集された「京都花街の都市史・建築史」から三つの地域を選び、座学とまち歩きを交互に、行う講座です。講師には京都美術工芸大学建築学部建築学科教授・井上年和氏をお迎えし、連続講座ならではの深い学びと実地体験を通じて、京都の街並みと、その歴史をより深く理解します。京都の文化と建築に興味のある方々のご参加をお待ちしております。

### 【北野の茶屋】

●第一回 8月23日(土) 10時～12時

京都美術工芸大学にて座学

●第二回 9月27日(土) 10時～12時

立本寺 集合 まちあるき

(京都府京都市上京区七本松通仁和寺街道上る一番町107)

京都の奥座敷として位置づけられる上七軒は、昔ながらの風習を残しつつ五花街の中でも最古といわれることもある。上七軒の発祥と形成過程を追うことで、神社や寺院の周囲で発生した「門前の系譜」を位置づける。

### 【祇園の茶屋と円山・霊山】

●第三回 10月19日(日) 10時～12時

京都美術工芸大学にて座学

●第四回 11月22日(土) 10時～12時

祇園甲部歌舞練場 集合 まちあるき

(京都府京都市東山区祇園町南側 570-2)

京都を代表する花街「祇園」。現在の八坂神社が祇園社と称したことに由来する。参拝者のための茶屋や娯楽施設が建ち並び、大いに、にぎわいを呈する、この祇園社周辺における花街の変遷をたどる。

### 【消えた花街・橋本】

●第五回 2026年2月22日(日) 10時～12時

京都美術工芸大学にて座学

●第六回 2026年3月21日(土) 10時～12時

京阪橋本駅集合 まちあるき

(京都府八幡市橋本中ノ町)

江戸時代には大阪と京都を三十石船の客船が通り、宿場町や石清水八幡宮の参詣口として栄え、最盛期の昭和12年には貸座敷が86戸、芸妓3名、娼妓675名が在籍した場所。その繁栄と衰退をみる。

**参加費** 15,000円(6回連続講座)/単独講座1回3,000円

**申込** お申込みはQRコードか下記URLよりお願いします

<https://www.kyotofu-kenchikushikai.jp/K008/regist.php>  
(一社)京都府建築士会のHPイベント申込フォームにアクセスします。  
是非登録ください。

申込QRコード



**締切** 8月10日(日) (6回連続講座)

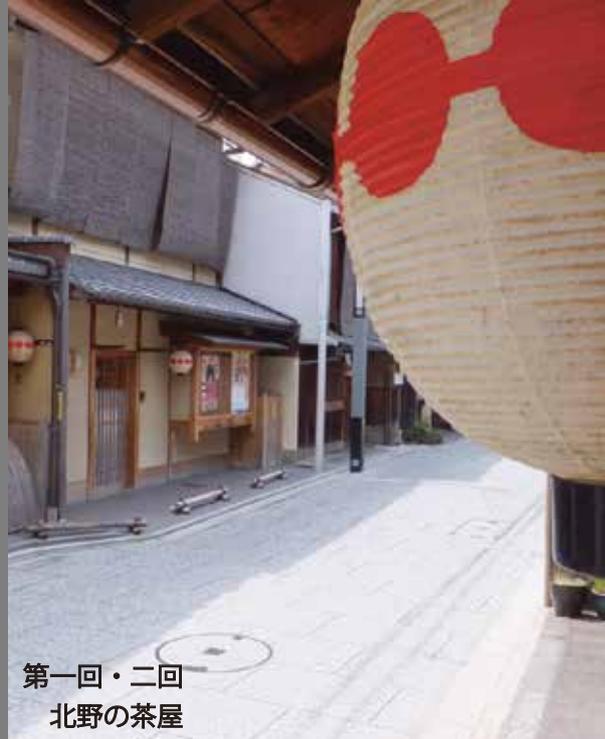
リアルご参加の定員40名(定員に達し次第締め切ります。)  
単独講座については、開催2週間前まで受付ます。  
ご不明点は、下記事務局が担当までご連絡ください。

担当=まちづくり委員会 渡邊090-9623-3345

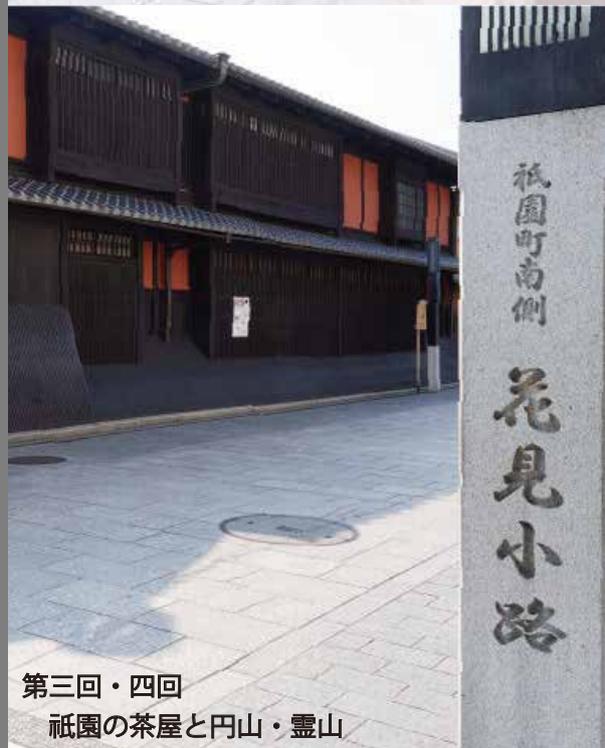
お申込みいただいた方には、振込先および詳細なスケジュールをメールにてお送りします。ご案内する期日までに参加費のお振込みをお願いいたします。なお、振込手数料はご負担くださいますようお願いいたします。ご入金後のキャンセル・欠席による返金はいたしかねますので、あらかじめご了承ください。座学はWEB視聴(Zoom)も可能です。Zoomでご参加の方には、遅くとも開催2日前までにIDと接続情報をお送りいたします。

【主催】一般社団法人 京都府建築士会

〒604-0944 京都市中京区押小路通柳馬場東入橋町641 京都建設会館別館2F  
TEL:075-211-2857 FAX:075-255-6077 MAIL:contact@kyoto-kenchikushikai.jp



第一回・二回  
北野の茶屋



第三回・四回  
祇園の茶屋と円山・霊山



第五回・六回  
消えた花街・橋本